



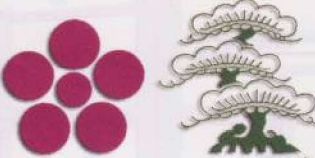
御鳳輦



松鉾・梅鉾



獅子



北野天満宮
瑞饋祭
十月一日〜五日



御羽車



瑞饋御輿



導山



稚児

御由緒

北野天満宮瑞饋祭は、数ある京都の秋祭りの先陣を切って10月1日から5日間にわたって行われます。古来西之京の地で行われていた氏子の祭に、明治時代になって神幸祭(神様が氏子地域を巡行する祭)が取り入れられ、現在の形が整いました。

5日間の祭礼のうち、特に10月4日の還幸祭は「おいでまつり」とも呼ばれ、単に天神様が御旅所から本社へお帰りになる、というだけでなく、「大宰府でお隠れになった菅原道真公の御霊が神様として北野の地においでになる」という御鎮座の由来を回顧し再現する意味を持つ重要なお祭です。三基の御鳳輦を中心に神牛の引く御羽車や松鉾、梅鉾など、絢爛たる行列が氏子地域を巡行します。

瑞饋御輿について

瑞饋御輿は、「芋茎(さといもの茎)」で屋根を葺き、その他柱や環珞などの各部分を野菜や穀物、乾物等で飾り付けたおみこしで、京都市の無形民俗文化財に登録されています。

使用する野菜の栽培から飾り付け、またその技術の継承など「西之京瑞饋神輿保存会」により伝統が受け継がれています。

瑞饋御輿は、10月1日から3日まで御旅所に奉安され、10月4日に巡行します(巡行路は裏面をご参照下さい)。



祭礼日程

- | | | | |
|-------|--------|-------|------------------------|
| 10月1日 | 午前 9時 | 〔本 社〕 | 出御祭 |
| | 午後 1時 | 〔本 社〕 | 行列出発 |
| | 午後 4時 | 〔御旅所〕 | 着御祭・八乙女[田舞・鈴舞]奉納 |
| 10月2日 | 午前10時 | 〔御旅所〕 | 献茶祭・表千家宗匠奉仕 |
| 10月3日 | 午後 3時 | 〔御旅所〕 | 甲御供奉饗・西ノ京七保会による特殊神饗の奉饗 |
| 10月4日 | 午前10時 | 〔御旅所〕 | 出御祭 |
| | 午後 1時 | 〔御旅所〕 | 行列出発 |
| | 午後 5時 | 〔本 社〕 | 着御祭 |
| 10月5日 | 午後 3時半 | 〔本 社〕 | 后宴祭・八乙女[田舞]奉納 |

お問い合わせ

北野天満宮社務所

〒602-8386 京都市上京区馬喰町
☎075-461-0005 fax075-461-6556
URL: <http://www.kitanotenmangu.or.jp>

右記QRコードを携帯電話やスマートフォンで読み込むと北野天満宮の最新情報にアクセスできます



巡行路図

10月1日

神幸祭巡行路

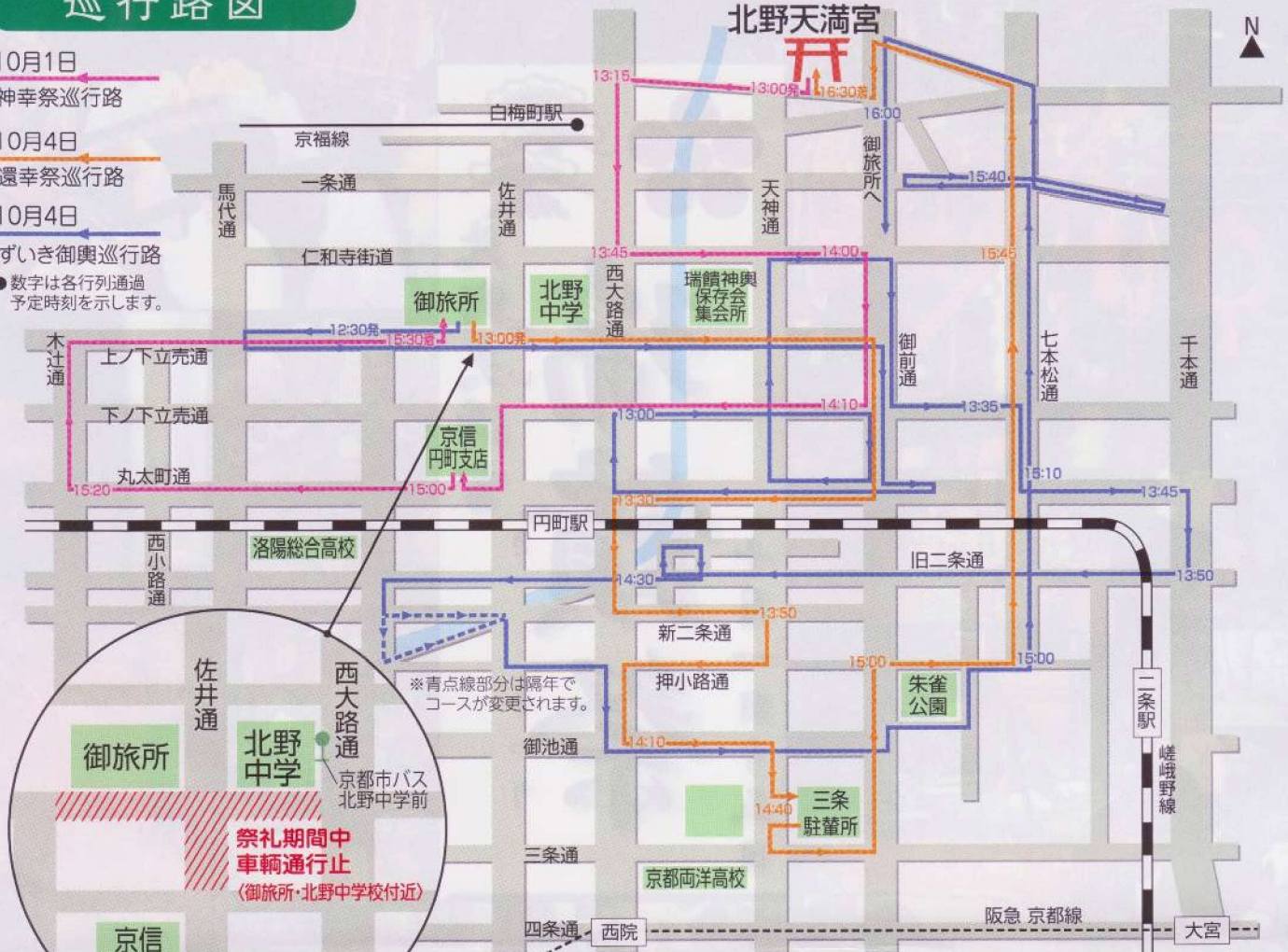
10月4日

還幸祭巡行路

10月4日

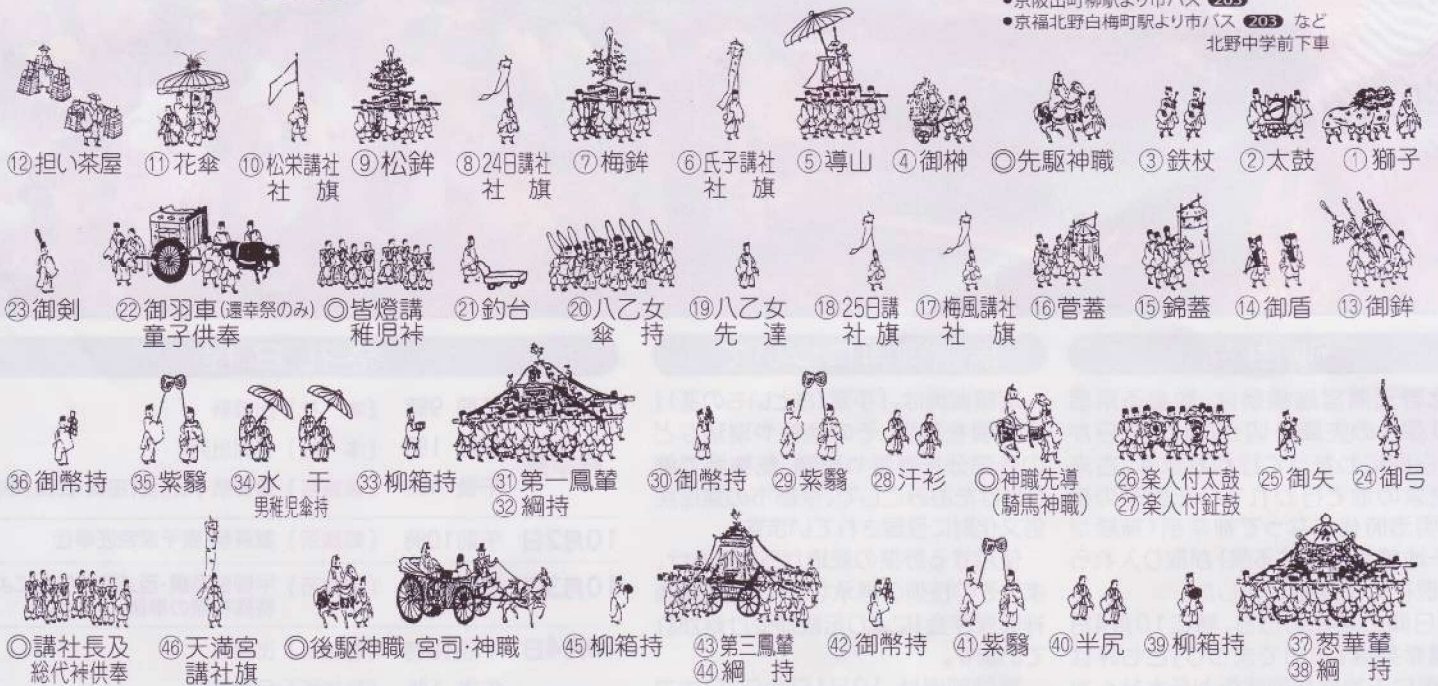
ずいき御輿巡行路

●数字は各行列通過
予定時刻を示します。



※巡行は、天候などの都合により変更する場合があります。
※行列の順序は、入れ替わる場合があります。

※御旅所へは公共交通機関をご利用ください。
●JR嵯峨野線円町駅より徒歩10分
●阪急西院駅より市バス 26 203
●京阪出町柳駅より市バス 203
●京福北野白梅町駅より市バス 203 など
北野中学前下車



【諸準備等担当学区及びび講】

- 一、第一鳳輦／翔鸞学区・仁和学区・花園学区
- 一、葱華輦／翔鸞学区・仁和学区・花園学区
- 一、第三鳳輦／朱雀第二・第四・第五・第六・第八学区
- 一、導山／朱雀第二・第四・第五・第六・第八学区
- 一、松鉾／神若会・松栄講・衣笠学区・大將軍学区
- 一、梅鉾／二十四日講
- 一、水干・八乙女・童子・稚児祿・半尻・汗衫／梅風講
- 一、錦蓋・菅蓋／梅風講
- 一、御羽車／牛持講・各学区役員
- 一、花傘／北野天神花傘会
- 一、担い茶屋／北野天神花傘会
- 一、巡行列立／奉行会

瑞饋祭は氏子皆様のお祭です。
ご協賛宜しくお願い申し上げます。

北野天満宮氏子講社
西之京瑞饋神輿保存会
北野天満宮